

●新刊図書紹介 (★はピックアップ図書)

図 書 名	著 者	出 版
議 会		
議会改革白書 2014年版	廣瀬克也・自治体議会改革フォーラム(編)	生活社
地方議会議事次第書・書式例 第4次改訂版	全国町村議会議長会(編)	学陽書房
地 方 自 治		
はじめて学ぶ地方自治法 第1次改訂版	吉田 勉	学陽書房
図解 よくわかる自治体の防災・危機管理の仕組み 第1次改訂版	鍵屋 一	学陽書房
ま ち づ くり		
★ 知られざる日本の地域力 平成の世間師たちが語る見知らん五つ星	椎川忍・藻谷浩介 他	今井出版
「国土のグランドデザイン2050」が描くこの国の未来	国土交通省国土政策研究会(編)	大成出版社
★ 五感で楽しむまちづくり	山下 柚実(編著)	学陽書房
★ ふるさとが元気になる「地域絶品づくり」のすすめ	吉川京二・佐竹嘉廣	木本書店
図書館の現場9 図書館を計画する	小川 俊彦	勁草書房
白 書 ・ 各 種 デ ー タ		
観光白書 平成26年版	国土交通省	昭和情報プロセス
障害者白書 平成26年版	内閣府	勝美印刷
公民連携白書 2014～2015	東洋大学PPP研究センター	時事通信社
学校基本調査報告書(初等中等教育機関 専修学校・各種学校編) 平成26年度	文部科学省	日経印刷
そ の 他		
仕事に使える! 「統計分析」が中学数学とExcelだけでできる本	間地 秀三	明日香出版
日本人のためのピケティ入門	池田 信夫	東洋経済新報社
人と企業はどこで間違えるのか?	ジョン・ブルックス	ダイヤモンド社
図解 よくわかる地方税のしくみ	柏木 恵	学陽書房



～もうすぐ桜の季節ですね～

だんだんと暖かい日が増え始め、春の気配が近づいてきました。この季節、楽しみなのは何と言ってもお花見ですよ。

市内で桜の名所といえば、和歌山城は外せません。城内にはソメイヨシノを中心に約600本もの桜が咲き乱れ、お祭りムードに心が弾みます。また、夜にはライトアップもされており、日中とは違うしっとりとした雰囲気を楽しめるのも魅力の一つです。

今となってはお城に桜は付き物ですが、江戸時代はお城といえば松。実は全国でお城に桜が植えられるようになったのは、明治時代に入ってからなのです。

和歌山城でも、明治41年(1908)、県会議員であった今井嘉(いまいよみす)氏によって1,000本が植樹されました。

当時お殿様が見ていた春の景色とは違っても、現在の私たちにとって、やっぱり桜は特別なものです。今年の桜も、一日も早く、長く楽しみたいですね。



和歌山城の桜(岡口門)

参考文献:「写真にみるあこのころの和歌山—和歌山城(戦前)編—」(和歌山市立博物館)